

基本理念

～創意に富み 思いやりのある
信頼される病院をめざして～



新年度を迎え、引き続き地域医療連携に努め、地域に根づいた活動を心がけ、地域住民に信頼される病院をめざしてまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

退職のご挨拶



市立池田病院 副院長
牧 一郎

この度、30年間勤務した市立池田病院を定年退職することになりました。池田病院勤務の大部分を小児科医として働きましたが、最後の2年間は健診センターでの勤務でした。地域の小児科の先生方はもちろんですが、ドックのフォローアップをお願いしました連携医の先生方にも大変お世話になり有難うございます。

28年度より市立池田病院小児科は尾崎主任部長以下、新谷、篠原、滝沢、上野の5名体制となります。応援医師も含めて、感染症、アレルギー、小児神経、発達、成長発育、腎、栄養消化器、循環器、新生児の診療を行ってまいります。

当面、私は、週1回市立池田病院で上野医長と協力してアレルギー外来を続ける予定であります。秋からは地域医療に参加することで、長年お世話になった池田市に微力ながら恩返しができるばと考えております。

今後とも、市立池田病院小児科にご支援を賜りたく、これまでのお礼とともにお願い申し上げます。

骨密度測定装置リニューアル(再掲)

平成27年10月8日より、骨密度測定装置をリニューアルし、約半年が経過しました。骨粗しょう症などに対して、X線検査より低被爆かつ高精度な測定が可能となっております。

ご予約は、月曜日・水曜日・金曜日の午前、火曜日・木曜日の午後となっております。お申し込みをお待ちしております。

MRIの増設について

平成28年4月1日より、当院MRIが2機での稼働となります。近日中の予約が可能となり、下記の撮影方法が可能となりました。ご予約をお待ちしております。

- ・画像処理の速度が早くなります。
- ・サイレント機能搭載により、撮影中の音が静かになります。大きな音が苦手な方や、小さなお子様にも対応が出来ます。
- ・旧型では対応出来なかったVSRAD（早期アルツハイマー型認知症の診断支援システム）が対応可能となります。
- ・乳房マンモグラフィーが両房同時に撮影可能となります。



平成27年度市民公開講座

-これだけは知っておこう 病気・治療の豆知識40分講演-

第39回目の市民公開講座は、那波一郎部長より「ギラン・バレー症候群」についてお話がありました。10万人に約1名の発症率と、パーキンソン病や認知症などに比べるとあまり周知されていない病名かもしれませんが、この講演によりいざという時の知識を持っていただけたのではないのでしょうか。次回は、4月21日（木）消化器外科の赤丸祐介部長より「胃がん-予防と治療の最新情報-」についての講演となります。

§ ギラン・バレー症候群について §

神経内科 那波一郎 部長



開催日

2月24日(水)

参加人数

37名

発行・編集：市立池田病院 地域医療連携室 事務局

問い合わせ：072-754-6379（直通） 発行日：平成28年3月31日